

## 海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成22年11月15日  
大分県農林水産研究指導センター  
水産研究部

県水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日：11月8～11日

## 【海況】

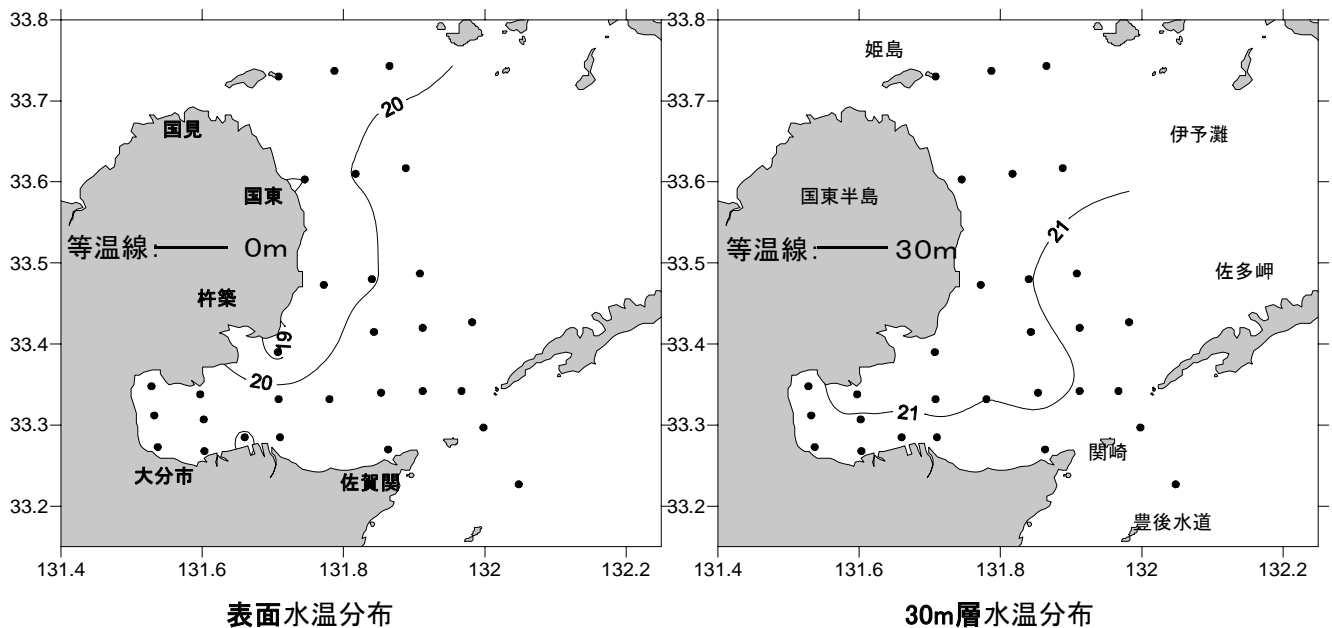
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	20.5	-3.6	-0.7	-0.4
	底層(-30m)	21.1	-3.2	-0.4	-0.0

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	20.0	-3.5	-0.8	-0.6
	底層(-30m)	20.9	-3.0	-0.6	+0.2

(水温分布)



## 「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は18～21℃台を示した。  
別府湾では、平年より0.4℃低め、国東半島沖合では、平年より0.6℃低めであった。  
水深30m層は20～21℃台を示し、別府湾では、平年並み(±0.0℃)、  
国東半島沖合でも、平年並み(+0.2℃)であった。

## (黒潮情報：海上保安庁)

11月11日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は25℃を示し、前年並み。  
黒潮は都井岬はやや離岸、足摺岬沖で接岸している模様。

※調査中において魚群が見られませんでしたので、魚群出現状況については割愛します。